

## 令和元年度健康いわて 21 プラン分析・評価専門委員会議事要旨

【開催日時】 令和元年 8 月 9 日（金）18 時 00 分から 19 時 30 分まで

【開催場所】 岩手県庁 12 階 特別会議室

【出席委員】 委員 8 名

【事務局】 7 名

### 【議事概要】

(1) 健康いわて 21 プラン（第 2 次）最終評価に向けた方針について

- 健康いわて 21 プラン（第 2 次）の目標項目のうちの身体状況、栄養摂取状況、生活習慣及び健康に関する意識等について、令和 2 年に実施予定の国民健康・栄養調査に併せて、県独自に県民生活習慣実態調査を実施することとし、この調査結果により最終評価を行うことについて、了承が得られた。

また、追加が必要な項目や内容等について、今後意見を伺いながら調査票を作成していくこととなった。

(2) 健康いわて 21 プラン（第 2 次）の推進について

- 健康いわて 21 プラン（第 2 次）の推進に係る今年度の重点事項について確認し、認識を共有した。

(3) 受動喫煙防止対策について

- 岩手県立施設における受動喫煙防止対策について状況を確認し、認識を共有した。

### 【主な意見等】

(1) 健康いわて 21 プラン（第 2 次）最終評価に向けた方針について

- ・国民健康・栄養調査票の確定はいつ頃になるのかとの質問に対し、大規模ではないが、今年度も国民健康・栄養調査を行っており、今の時期には必携と調査票は示されている。よって来年度も 7 月初旬ぐらいには調査票の確定と、地区指定については 6 月ぐらいに示されるのではないかと考えていると回答。
- ・喫煙状況について、従来のたばこから加熱式たばこに置き換わってきているが、新しい調査票では加熱式たばこの質問項目が加わっているのか。これまでの調査では加熱式たばこの情報がないので、焦点を当てていけたらよいのではないかとこの質問に対し国民健康・栄養調査の調査票がどのようなになるのかは分からないが、必要性がある項目については、国の調査票に県独自に追加する方法も有り得る。どのような質問内容

にすれば県民の実態が把握できるかといった意見をいただきながら、次の委員会で素案を提示したいと回答。

- ・これまでの調査では、特に若い世代の人数が少なく、分析に耐えられない数値が出ている。評価する上で調査人数の増加が大事であるとの意見に対し、これまでも調査協力の努力はしているところであり、難しいところもあるが、一人でも二人でも調査者の確保に努めたいと回答。

(2) 健康いわて 21 プラン（第 2 次）の推進について

- ・（健康づくり推進のための人材の育成について）保健師も非常に大事なので、なるべく辞めずに頑張れる環境を整備して欲しいとの意見が出された。

(3) 受動喫煙防止対策について

- ・岩手県は全国で 10 県しかないという中の一つであるという話があるが、どんな特徴があるのかとの質問に対し、全国の都道府県庁で敷地内全面禁煙になっているのが 10 か所ということで、その 1 か所が岩手県である。10 か所は青森、岩手、秋田、山形、茨城、東京、大阪、滋賀、佐賀、沖縄であると回答。

## 令和元年度健康いわて 21 プラン口腔保健専門委員会議事要旨

<開催日時> 令和元年 9 月 9 日（月） 午後 3 時から午後 4 時 30 分まで

<開催場所> 岩手県公会堂 12 号室

<出席委員> 委員 8 名

<事務局> 8 名

### 【議事概要】

(1) 健康いわて 21 プラン（第 2 次）最終評価に向けた方針について

※特に意見等なし

(2) 歯科疾患実態調査アンケート調査項目について

※概ね事務局案で承認が得られた

<事務局案に追加・変更するもの>

#### ■ 問 6 「**歯科専門職による**」歯石除去及び歯面清掃・・・の文言追加

（理由）最近では自身で歯石を取ろうとする患者もいるため、専門職が適切な処置を行ったことに限定して問うべき。

#### ■ 問 10 咀嚼良好状況について、**年齢制限なく全年齢に問う**

（理由）最近では離乳がうまくいかなくて、児童・生徒でもうまく飲み込めない、噛めていない者がいるため、高齢者だけでなく全年齢での実態を把握すべき。

#### ■ 新設問 オーラルフレイルだけでなく、**フレイルについても問う**

→「歯科」の質問ではオーラルフレイルにとどめるが、県民生活習慣実態調査の方での「フレイル」設問追加について、今後検討していく。

（理由）オーラルフレイル→フレイル→要介護状態の順に進行していくため、オーラルフレイルを見逃さずに早期から介護予防することが重要であることを周知する必要がある。また、この 3 段階の内、可逆的な状況であるオーラルフレイルとフレイルの状況で確実に予防することが重要であるため、オーラルフレイルだけでなく、フレイルの用語がどれくらい浸透しているか問うべき。

#### ■ 新設問 糖尿病と歯周病との関係において、**糖尿病の注釈説明を追加**

（理由）県民生活習慣実態調査と同様に、糖尿病の定義を注釈に追加した方が分かりやすいため。

<その他>

- 次回は、令和元年度末に「令和元年度における歯科保健事業実績」と「次年度以降の歯科保健事業計画」について協議する。